子供食堂アンケート調査票

■ 貴団体についてお伺いします

Q1	貴団体のご連絡先についてご記入	下さい
S I	- 見凹件りに注加がにフィーにしいへ	. 1 . C . v

			-	
団体名				
(個人の場合はお名前)				
ご回答者の				
お名前				
貴団体事務局	₹	_		
の住所				
電話		()	
FAX		()	
メールアドレス (あれば)			@	

Q2 農林水産省が後援しています「広がれ、こども食堂の輪!」全国ツアーの実行委員会事務局(一般社団法人全国食支援活動協力会)では、子供食堂の運営に役立つ情報や最新版の運営ガイドブック、手引き等の資料を作成しています。

これらの資料について、当該全国ツアー実行委員会事務局からの送付を希望されますか。

1. はい 2. いいえ

なお、「1. はい」とお答えいただいた方については、上記(Q1)でご記入いただきました、団体名 (個人の場合はお名前))並びに住所及びメールアドレスの情報を当該全国ツアー実行委員会事務局に提供させていただきます。

ご記入いただいた「貴団体事務局の住所」が資料送付先と異なる場合は、資料が届く住所と宛名を「貴団体事務局の住所」の欄にご記入いただきますようお願いします。

Q3 貴団体の概要についてご記入下さい。

ウェブサイト URL(あれば)				
子供食堂設立年				
会員数	個人(人)	団体(人)
活動地域(自治体名)				
子供食堂の名称				

Q4	貴団体の運営形態として当てはまるもの	かを1つお選び下さい。
	1. 自治体の直営	2. 自治体からの委託
	3. 社会福祉協議会の直営	
	5. 独立した法人等による運営	
Q5	上記(Q4)で「5. 独立した法人等に	こよる運営」を選んだ方に伺います。
	法人格として当てはまるものを1つお	
		3. NPO 法人 4. 一般社団法人
	5. 社会福祉法人 6. 宗教法人	
	8. その他(
	O. C071B (
06	貴団体では、子供食堂以外に、どういっ	った分野での注動をされていますか
Q O	当てはまるものを全てお選び下さい。	フに力封での心動を合作でいるタカ。
	_ 1,00,000000000000000000000000000000000	
		育・幼児教育 3. 子育て支援
		プレイパーク 6. ボーイスカウト
	7. 学習支援 8. 高	
	9. 障害者福祉(障害福祉施設、作業所	
		饮食店経営 12. 農林・水産・畜産業
	13. その他()
	14. 子供食堂のみ	
-	団体が運営している子供食堂の活動につ	
Q7	子供食堂の活動地域の立地として当ては	はまるものを1つお選び下さい。
	1. 都市部 2. 郊	外
	3. 山間部 4. そ	の他
Q8	子供食堂の活動圏域(想定する参加者の	の居住地域)はどの程度ですか。
	当てはまるものを1つお選び下さい。	
	1. 町内会圏域・近隣地域 2. 小	学校区 3. 中学校区
	4. 市区町村 5. そ	の他
Q.9	子供食堂の開催頻度はどの程度ですか。	当てはまるものを1つお選び下さい。
		回程度 3.2週間に1回程度

4. 月 1 回程度 5. 数か月に一回程度 6. 不定期

7. 試験的に一度開催したのみ

1	・ 「学校の長期休業期 ・ 平日 (C ・ 土日祝日 (C	間を除く) 1.朝 O2.	昼 O3.	夜)	のを主ての選び	r r ev 1°
	子供食堂の参加費は 子供:1. 無料 大人:1. 無料	こついてご回答 ⁻ 2. 有料 ⇒	下さい。 () 円 3.)
•	子供食堂の対象者に 1. 生活困窮家庭の 3. 子供以外を含め	子供	2. 子供	はなら誰でも)
	子供 食堂の参加対 1. 未就学児 2. 6. 高齢者 7.	小学生 3.	中学生	4. 高校生		付き添う親
	子供食堂の開催告知 1. 貴団体のウェブ 4. チラシ配布 6. 関係者や参加し 7. その他(サイト 2. 5.	SNS ポスター掲	3.		: ()) 。
Q15	子供食堂を運営する下さい。 1. 貴団体のウェニ4. チラシ配布6. 関係者や参加して、その他(ブサイト 2. 5.	SNS ポスター掲	3.	している手段を 地域の BBS	全 てお選び
Q16	これまでの 1 回ある 子供(18歳未満) 子供(18歳未満) 大人(18歳以上)	と大人(18歳: (以上) に分() .	ナてお答え		呈度ですか。

Q17	これまでの1回あたりのスタッフの人数は、平均してどの程度ですか。 ()人
Q18	運営にあたり、スタッフの数は足りていますか。 当てはまるものを1つお選び下さい。 1. だいたい足りている 2. 開催回による 3. 不足している
Q19	過去 1 年間の子供食堂の運営費はどの程度ですか。 当てはまるものを1つお選び下さい。活動期間が1年未満の場合は、1年間に換算した金額をお答え下さい。 1) 5万円未満 2) 5万円~10万円未満
	3) 10万円~30万円未満4) 30万円~50万円未満5) 50万円~100万円未満6) 100万円以上
Q20	過去 1 年以内に、運営費に寄付や助成金以外の持出しをあてた経験はありますか。 当てはまるものを1つお選び下さい。 1. あてたことがある 2. あてたことはない
Q21	子供食堂の開催会場として、どのような場所を利用していますか。 当てはまるものを全てお選び下さい。 1. 貴団体所有の施設 2. 公共施設(公民館、児童館等) 3. 他団体・個人等所有の施設(有償) 4. 他団体・個人等所有の施設(無償)
Q22	上記(Q21)で「3. 他団体・個人等所有の施設(有償)」または「4. 他団体・個人等所有の施設(無償)」と回答した場合、どういった団体の施設を使用していますか。当てはまるものを全てお選び下さい。 1. 社会福祉協議会 2. 保育所・幼稚園 3. 小中学校・高校4. 大学(食堂、学生寮等) 5. 宗教法人(お寺・教会等)6. 高齢者福祉施設7. 障害者福祉施設8. 農林・水産・畜産関係者(農協、漁協等団体)9. 一般企業(食堂、社員寮等) 10. 飲食店11. 商店・スーパー 12. NPO 団体(教育、子供支援、子育て支援等)13. 地域住民の住居 14. 空き家15. その他(

Q23 子供食堂の主な活動目的として意識していることはなんですか。 下記の各項目について、「とても意識している」から「まったく意識していない」の中 から当てはまるものを1つお選び下さい。

	選択肢(それぞれ1つに〇)						
	とても	どちらかと	どちらかと	まったく			
	意識して	いえば意識	いえば意識	意識して			
	いる	している	していない	いない			
1)生活困窮家庭の子供への食事支援	1	2	3	4			
2)生活困窮家庭の子供の地域での居場 所づくり	1	2	3	4			
3)多様な子供たちの地域での居場所づくり	1	2	3	4			
4)高齢者や障害者を含む多様な地域の 人との共食の場の提供	1	2	3	4			
5)子供たちにマナーや食文化、食事や 栄養の大切さを伝えること	1	2	3	4			
6) 子育ちに住民が関わる地域づくり	1	2	3	4			
7)学習支援	1	2	3	4			
8) その他 ()	1	2	3	4			

Q24 子供食堂で主に提供する食事について意識しているものとして、当てはまるものを全てお選び下さい。

- 1. 主食・主菜・副菜をそろえている
- 2. 多様な食材を使用している
- 3. 旬の食材を使用している
- 4. 多様な調理法を使用している
- 5. 家庭でできる調理法を使用している
- 6. その他(

- Q25 子供食堂において、食事の提供以外に、子供の食に関する体験活動や、食に関する知識を深めることにつながる取組みとして、どのようなものを行っていますか。当てはまるものを全てお選び下さい。
 - 1. 子供に対し温かな団らんのある共食の場を提供している
 - 2. 子供に配膳の手伝いをしてもらっている
 - 3. 子供に調理の手伝いをしてもらっている
 - 4. 料理教室等の子供の調理体験イベントを開いている
 - 5. 農林・漁業・畜産関係者と子供が、子供食堂で交流できる機会を設けている
 - 6. 子供が農林・漁業・畜産業を体験する機会を設けている
 - 7. 食材の旬や栄養などについて話して聞かせている
 - 8. 食事と健康との関係について話して聞かせている
 - 9. 食材の命や農林・漁業・畜産関係者の苦労について話して聞かせている
 - 10. 箸使い等の食べ方・作法について子供に話して聞かせている
 - 11. 郷土料理や日本の伝統料理を献立に加え、子供にそのことを伝えている
 - 12. その他(
 - 13. 特に行っていない

■ 子供食堂の運営について協力している他機関・団体および個人についてお伺いします。

Q26 貴団体が子供食堂の運営に関して連携している機関・団体および個人の属性と、連携の内容の組み合わせとして当てはまるものを全てお選び下さい。

	連携の内容											
	連携していない	食材・食材費の提供	運営スタッフ	・家賃の補助会場使用費	衛生管理面での	・コンサルティング衛生管理面での助言	・コンサルティング保険加入に	参加者募集への協力	スタッフ募集	協力・寄付募集への	食育に関する協力	その他
自治体												
社会福祉協議会												
児童館												
学童クラブ												
公民館												
保育所•幼稚園												
小中学校•高校												
PTA 等の学校関係団体												
大学 (大学が組織したボランティアを含む)												
宗教法人(お寺・教会等)												
高齢者福祉施設												
障害者福祉施設												

	連		連携の内容									
	連携していない	食材・食材費の提供	運営スタッフ	・家賃の補助会場使用費	衛生管理面での	・コンサルティング衛生管理面での助言	・コンサルティングのいての助言保険加入に	参加者募集への協力	スタッフ募集	協力・寄付募集への	食育に関する協力	その他
農林·水産·畜産関係 者(農協、漁協等団体)												
農林・水産・畜産 関係者(農家等個人)												
フードバンク												
食品メーカー												
飲食店												
商店・スーパー												
民生委員												
NPO 団体(教育、子供 支援、子育て支援 等)												
ボランティアセンタ ー・市民活動センター												
地域住民(自治会・町 内会・商店会等団体)												
地域住民(個人)												
その他(

Q27 ——	参加者の様子を見て、他の支援 当てはまるものを1つお選び下 1. 繋げたことがある 2. 繋げたことはない(支援が 3. 繋げたことはない(どこに 4. 支援の必要性があるかどう	ざい。 が必要と思われる参加者がいない こつなげて良いか分からない)		
Q28	1. 行政	たことがある」を選んだ方に何か。当てはまるものをすべてお 2. 民生委員・児童委員 5. ひとり親支援団体	選びください。 3. 教育支援団体)
Q29 	他の支援機関から、子供食堂に当てはまるものを1つお選び下 1.紹介してもらったことがあ 2.紹介してもらったことはな	うさい。 うる	験はありますか。	
Q30	上記(Q29)で、「1.紹介 どういった機関から紹介を受 1.行政 4.子育て支援団体 7.その他(してもらったことがある」を選けましたか。当てはまるものを 2. 民生委員・児童委員 5. ひとり親支援団体	全てお選びください。)

- Q31 子供食堂同士の連絡組織に参加していますか。当てはまるものを全てお選び下さい。
 - 1. 全国規模の連絡組織に参加している
 - 2. 県全体の子供食堂の連絡組織に参加している
 - 3. 市区町村の子供食堂の連絡組織に参加している
 - 4. 中学校区規模の子供食堂の連絡組織に参加している
 - 5. その他の子供食堂の連絡組織に参加している
 - 6. 個別の子供食堂と交流しているが、連絡組織には参加していない
 - 7. 他の子供食堂との交流はない

あれば、 ただし、 1. 市区 4. 社会	堂の運営に際して、活用 活用している助成制度 行政には外郭団体も含 町村 福祉協議会 制度は活用していない	の運営主体として、 むこととすます。 2. 都道府県	該当するものを全て 3. 国	お選び下さい。
具体的 1.子 2.子 3.子	332) で「7. 助成制度 に、どのような助成制度 供の未来応援基金 どもゆめ基金 どもの生活・学習支援事 い羽根共同募金 の他	きを活用しています	か。当てはまるもの <u>≦</u>	
Q34 保健所 1. 営第 2. 届出 3. 相談 4. その	の安全管理についてお伺 への許可・届出の状況と 許可を得ている を行っている したが許可/届出が不動他(していない	こして、当てはまる	ものを1つお選び下る	žV1.
当ては 1.食 2.管 3.調 4.製 5.そ 6.該	東衛生師	で さい。) す。

- Q36 食物アレルギーについて、どのように対応していますか。 当てはまるものを全てお選び下さい。
 - 1. あらかじめ代表的なアレルゲン食品を除いたメニューを全員に提供している
 - 2. 食物アレルギーを持つ参加者に対し、アレルゲン食品を除いた別メニューを提供している
 - 3. 献立に使用している代表的なアレルゲン食品を明記して注意を促している
 - 4. 献立に使用している全ての食材を明記して注意を促している
 - 5. エピペンの使い方など、緊急対応マニュアルを用意している
 - 6. 参加者の緊急連絡先を把握している
 - 7. 食物アレルギーを持つ人の参加はお断りしている
 - 8. その他(
 - 9. 特に対応を取っていない
- Q37 子供の食物アレルギーの有無について、どのような方法で把握を行っていますか。 当てはまるものを全てお選び下さい。
 - 1. 参加申込時に申告してもらう
 - 2. 当日、参加者本人(子供)に申告してもらう
 - 3. 参加者の保護者になんらかの形で確認をとる
 - 4. 特に把握を行っていない
 - 5. その他(
- Q38 子供食堂の運営にあたり、どういった保険に加入していますか。 当てはまるもの全てをお選び下さい。
 - 1. 社会福祉協議会のボランティア保険
- 2. 民間の行事保険

)

)

3. その他の保険

4. 加入していない

- 貴団体が子供食堂の活動にあたって感じている課題についてお伺いします。
- Q39 現在、運営にあたり感じている課題として、当てはまるものを最大3つまでお選び下さい。
 - 1. 運営スタッフの負担が大きい
 - 2. 調理・配膳スタッフの確保が難しい
 - 3. 会場の確保が難しい
 - 4. 食材を安定して確保できない
 - 5. 運営費(立上げ時を除いた普段の運営にかかる費用)の確保が難しい
 - 6. 住民の協力が得られない
 - 7. 学校・教育委員会の協力が得られない
 - 8. 行政の担当部署が決まっておらず、相談することができない
 - 9. 行政の協力が得られない
 - 10. 参加者が十分に集まらない
 - 11. 参加者が増えすぎえて対応できない
 - 12. 来てほしい家庭の子供や親に来てもらうことが難しい
 - 13. 食中毒に不安を感じる
 - 14. 衛生管理に手間が掛かる
 - 15. 食物アレルギーへの対応が難しい
 - 16. 保険を活用したいが、条件に合う保険商品がない
 - 17. 調理器具が古い・足りない
 - 18. その他(
 - 19. 特に課題は感じていない
- Q40 子供食堂を立ち上げる前の準備期間中に感じた課題として、当てはまるものを全てお選 び下さい。
 - 1. 何から手を付けて良いかわからない
 - 3. 仲間を見つけられない
 - 5. 調理器具がない・足りない
 - 7. 住民の協力が得られない
 - 9. 行政の協力が得られない

- 2. 相談窓口がない
- 4. 立上げ時の資金がない・足りない

)

)

- 6. 会場が見つからない
- 8. 学校・教育委員会の協力が得られない
- 10. 保健所の許可が得られない
- 11. 保健所との事務的なやり取りの負担が大きい
- 12. スタッフが確保できない

13. 衛生管理の負担が大きい

14. その他(

15. 特に課題は感じなかった

子ども食堂アンケート調査

質問は以上です。

ご回答いただき、ありがとうございました。 同封の返信用封筒にてご返送ください。